

おおぶねガイドブック

農林中金〈パートナーズ〉長期厳選投資 おおぶね 追加型投信/海外/株式
農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル(長期厳選) 追加型投信/海外/株式
農林中金〈パートナーズ〉おおぶねJAPAN(日本選抜) 追加型投信/国内/株式



■ お申し込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご提供は

SBI証券

商号：株式会社SBI証券
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号
加入協会：日本証券業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会
一般社団法人日本STO協会

■ 設定・運用は

農林中金バリューインベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2811号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第372号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料は、おおぶねシリーズファンド(長期厳選投資おおぶね、おおぶねグローバル、おおぶねJAPAN)の商品性の違い等をより分かりやすく紹介することを目的に、農林中金バリューインベストメンツ株式会社が作成しております。
お申し込みの際は、投資信託説明書(交付目論見書)および目論見書補完書面を必ずご覧ください。

積立専用

農林中金バリューインベストメンツ「NVIC」のご紹介 エヌビック

NVICの運用哲学 **売る必要のない企業しか買わない**

- NVICは農林中央金庫のグループ会社です。
- NVICが追求するのは、日々の株価の変動ではなく、永続的な企業価値の増大です。
- NVICにとっての株式投資とは、株券を売買してもうけることではなく、「選りすぐった投資先の企業に長期的にお金を預け、その企業に着実に利益を積み上げてもらう」ことを意味します。
- NVICでは、これまで国内の金融機関や年金基金といった法人のお客さまを中心に商品を提供してきましたが、そのような手が届きにくかったプロが選ぶ商品を、2017年より、個人のお客さま向けに提供しています。

ご参考 法人のお客さま向け商品における運用実績

日本株長期厳選ファンド

(2009年1月～2021年3月)

年率 **16.0** %

米国株長期厳選ファンド

(2014年9月～2021年3月)

年率 **13.7** %

グローバル株長期厳選ファンド

(2018年9月～2021年3月)

年率 **13.3** %

上記の日本株長期厳選ファンド、米国株長期厳選ファンドおよびグローバル株長期厳選ファンドの年率リターンはコンポジットの実績値（信託報酬控除前、米国株長期厳選ファンドはドルベース、税引前）。コンポジットは、NVICが運用・助言する長期厳選投資の運用戦略を持つ複数のファンドを加重平均してまとめたデータです。よってファンドの運用実績ではありません。また過去のデータであり、将来の動向およびファンドの運用成果を示唆・保証するものではありません。



[最高投資責任者 (CIO)]

奥野一成

- 2007年から、強いビジネスを持つ企業への長期投資を実践
- JA系統や高校での講演など投資の啓発活動にも取り組む
- 著者「ビジネスエリートになるための教養としての投資」は発行部数8万部を超えるベストセラー

テレ東BIZ出演動画

テレビ東京の朝の経済金融ニュース番組「モーニングサテライト」の豊島晋作キャスターとテレ東BIZにて対談しました！



前半



後半

出演番組

- 2019/6 BSジャパン「日経モーニングプラス」
- 2019/8 BS「賢者の選択」(日経CNBCなど)
- 2020/7 フジテレビ「ビジネスStyle」
- 2020/10～ NewsPicks人気番組「INVESTORS」レギュラー出演
- 2021/4 日経CNBC「朝エクスプレス」出演
- 2021/7 テレ東経済ニュースアカデミー出演

おおぶねシリーズ受賞歴

- 2019/1 投信プロガーFund of the year 2018受賞
- 2020/1 投信プロガーFund of the year 2019受賞
- 2021/1 投信プロガーFund of the year 2020受賞
- 2021/1 日経トレンドディ ミドルリスク・ミドルリターン部門大賞
- 2021/4 R&Iファンド大賞2021 投資信託部門/北米株式コアで「最優秀ファンド賞」を受賞

関連図書



SNS

投資に関する情報を発信



Twitter

@okunokazushige

最高投資責任者である奥野の個人アカウント。個人の長期厳選投資実践のため、最高投資責任者自ら投資に関する情報を発信します。



Note
[NVIC] 農林中金
バリューインベスト
メンツ

各種講演イベントの書き起しレポート。アナリストによるコラムなどを通じて、NVICの考え方をより理解していただくとともに、「投資」を身近に感じていただくことを目的としています。

手触り感を持っていただくためのNVICの独自の取り組み

長期資産形成をめざす受益者の皆様のために、NVICでは真に長期投資に資する企業を一つ一つ丁寧に選択しています。それぞれの企業の経済性に関する仮説構築、検証を、あたかもモノづくりの職人が一つ一つネジを締めるかのような丹念さをもって行います。そうして構築した仮説を集めて、この「おおぶね」という「船」を組み上げており、受益者の皆様には、安心してこの船に乗っていただきたいと思っています。

以下は、受益者も皆様が手触り感を持って安心しておおぶねに乗っていただくための、NVICが独自に行っている取り組みのご紹介です。

1 おおぶね・メンバーズカンファレンス (おおぶねシリーズ保有者限定)

受益者様だけが参加することができるオンラインカンファレンスを毎月開催しており、最高投資責任者である奥野やアナリストから運用成績や分析活動のご報告をさせていただくほか、受益者様からのご質問にも直接お答えします。



2 おおぶね・メンバーズサイト (おおぶねシリーズ保有者限定)

おおぶねメンバーズ・サイトを通じて、NVICの投資ノウハウが詰まった詳細な企業分析レポートをお届けします。また、おおぶねメンバーズ・カンファレンスや年次総会に関する情報発信等も当サイトから行っています。おおぶねメンバーズ・サイトへアクセスできるのは、受益者様だけです。



3 年次総会 (おおぶねシリーズ保有者限定)

年に1度、受益者の皆様と直接コミュニケーションを取らせていただきながら、オーナーとして投資先企業のビジネスを体感していただく機会をご提供しています。



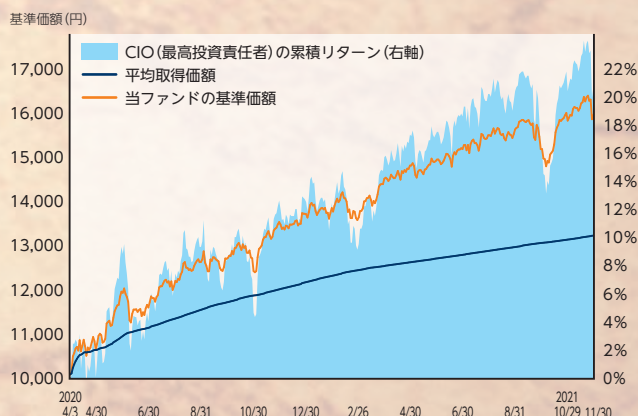
開催
場所

2018年：京都の由緒あるお屋敷
2019年：投資先企業3M社の研究開発拠点
2021年：投資先企業Rational社の業務用調理機器を使用した
ライブクッキングを体験

4 最高投資責任者も自らおおぶねシリーズに投資

おおぶねシリーズの最高投資責任者である奥野自身も自ら「おおぶねシリーズ」のすべての商品に毎日積立投資しており、月次レポートの中で毎月運用成績を開示しております。最高投資責任者も皆様と同じ船に乗っているのです。

■ 奥野（最高投資責任者）のおおぶねグローバルにおける運用成績



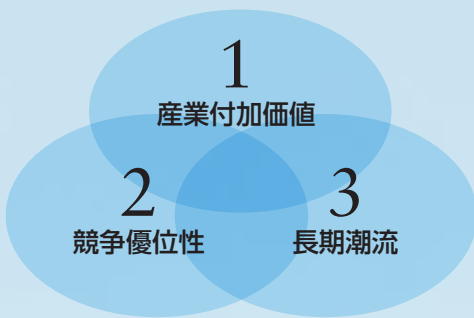
おおぶねシリーズの特徴



1 危機に強く長期で伸びる世界的な企業に厳選投資

NVICでは、独自の選定基準（下記参照）に基づき選定した「構造的に強靱な企業®」に投資を行っています。これらの企業は、他の企業と同様、短期的には相場要因による株価の変動は避けられませんが、長期的には着実な業績の拡大が期待できる世界的な企業であり、特に市場が不安定になる危機に強いという特徴があります。おおぶねシリーズではこのような企業を投資先として選定しているため、日々の株価変動に一喜一憂する必要がなく、「長期・積立」による資産形成を目指す方に適した商品となっております。

弊社が投資する「構造的に強靱な企業®」とは



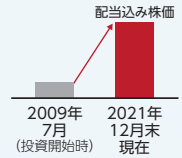
- 1 優れた商品・サービスを通して高い収益を挙げているか
- 2 他社が真似できない圧倒的な競争優位性があるか
- 3 不可逆的な必然性のある長期的な潮流にのっているか

おおぶねJAPANについては、「1産業付加価値」、「2競争優位性」を選定基準としています。

信越化学工業(日本)

半導体からシャンプーまで、人の生活や企業の活動に不可欠な素材メーカー

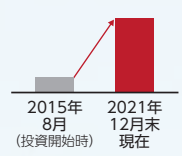
投資開始より
株価が
約4.9倍



ディア・アンド・カンパニー(米国)

北米の農業生産の半分を担う、世界最大の農業機器メーカー

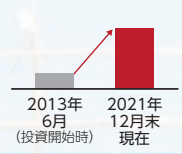
投資開始より
株価が
約4.8倍



ギーベリッツ(スイス)

欧州のトイレシステムで圧倒的なシェアを持つ、「壁の裏の力持ち」

投資開始より
株価が
約3.9倍



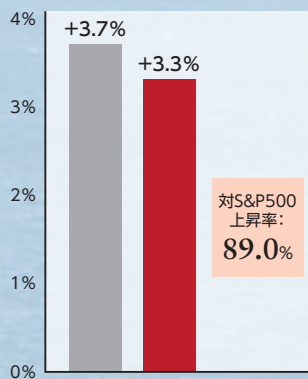
上記は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。投資対象市場における代表的な企業の紹介を目的としたものであり、必ずしも将来にわたってファンドに組み入れられる銘柄とは限りません。また、記載銘柄の推奨および個別銘柄の売買の推奨を行うものではありません。



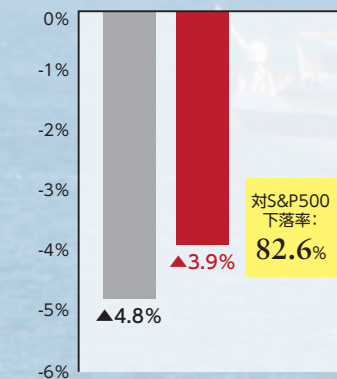
2 下方耐性の強いリターン特性

危機に強い企業で構成されるおおぶねシリーズは、相場下落局面において市場対比で下落幅が抑えられるという下方耐性の強いリターン特性を持っています。

相場上昇時の平均月次リターン



相場下落時の平均月次リターン



■ S&P500指数 ■ 長期厳選投資おおぶね

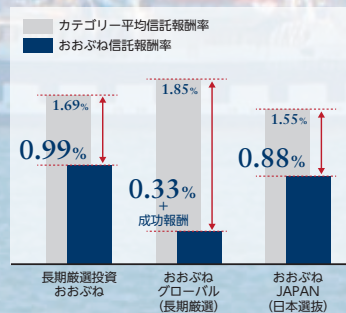
農林中金全共連アセットマネジメント株式会社から提供を受けたデータを基にNVIC作成。S&P500指数:2015年11月末~2021年5月末までの期間でS&P500指数(配当込・円換算ベース)の月間騰落率が上昇・下落した時の月間騰落率を単純平均して算出。長期厳選投資おおぶね:2015年11月末~2017年7月5日までは、長期厳選投資おおぶねが投資するマザーファンドより長期厳選投資おおぶねの信託報酬相当額(年0.900%+消費税)を控除した日次リターンより算出。2017年7月6日~2021年5月末までは長期厳選投資おおぶねの分配金再投資基準価額より算出した日次リターンより算出。上記は、将来の市場環境の変動・傾向・数値や運用状況・成果等を示唆・保証するものではありません。

※S&P500指数は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表、算出している指数であり、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックス(S&P DJI)の商品です。S&P DJIは、同指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任を負いません。



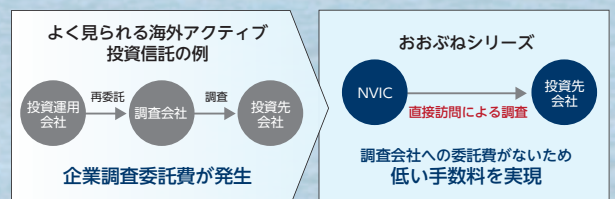
3 アクティブ型投資信託ながら、基準報酬率は1%未満。

我々が目指すのは、心地よく投資に参加していただけるアクティブ型投資信託です。手数料が上がる要因となる企業調査の再委託などのコストを排除し、国内企業はもちろん、海外企業についてもNVIC自ら足を運び調査することで、基準報酬率は1%未満とアクティブ型投資信託としては低い水準を実現しています。






※平均信託報酬率はNVIC調べ。長期厳選投資おおぶねの場合、カテゴリ「国際株式型」、投資地域「北米」、おおぶねグローバルの場合、カテゴリ「国際株式型」、投資地域「グローバル」、おおぶねJAPANの場合、カテゴリ「国内株式型」、投資地域「日本」より、データ集計時の純資産額で上位20商品(インデックス型商品は含まない)の平均信託報酬率を算出。

自社による企業調査で手数料負担を圧縮



おおぶねシリーズの商品性比較

※購入にあたっては必ず各ファンドの交付目論見書をご覧ください。

ファンド名	世界を牽引する米国企業に投資 長期厳選投資 おおぶね	世界中から厳選企業を発掘 おおぶねグローバル (長期厳選)	世界で活躍する日本企業を選抜 おおぶねJAPAN (日本選抜)	
				
概要	高い成長性を誇り、幅広い魅力的なビジネスモデルを有する米国企業の中から“本当に強いビジネス”=「構造的に強靱な企業®」を見極め集中的に投資を行い、長期安定的なリターン獲得を目指すファンドです。	NVICがこれまで選定してきた北米・欧州・日本の「構造的に強靱な企業®」の中から、確信度が高いと考えられる銘柄を厳選し長期投資を行うことで、長期安定的なリターン獲得を目指すファンドです。	これまで蓄積してきた長期厳選投資のノウハウや実績を活かして、日ごろ皆様の目に触れることも多い日本の企業から、持続的に利益を生み出すと考えられる有望企業を選抜し長期投資を行うことで、長期安定的なリターン獲得を目指すファンドです。	
設定日	2017年7月5日	2020年3月19日	2019年12月20日	
投資対象	地域	米国	日本	
	銘柄数	20~30社程度	80社程度	
運用会社	農林中金全共連 アセットマネジメント(NZAM) (助言会社:NVIC) ※NVICからの投資助言に基づき、NZAMがポートフォリオを構築しています。	NVIC	NVIC	
信託報酬 (税込)	合計	年0.99%	年0.33%以内+成功報酬	年0.88%
	基準報酬	年0.99%	年0.33%以内	年0.88%
	成功報酬	なし	運用会社であるNVICは、ハイ・ウォーターマーク方式により、基準価額の過去最高値を更新した場合のみ、運用パフォーマンスの対価として過去最高を更新した部分の税込11%を成功報酬として受領します。	なし
その他の費用・手数料	監査費用(純資産総額の年0.0033%(税抜0.003%))、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等をファンドから支払います。 ※その他費用・手数料については、監査費用を除き、運用状況により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。	監査費用、印刷費用などの諸費用は、ファンドの純資産総額に対して年率0.11%(税抜0.1%)を上限とする額がファンドの計算期間を通じて毎日計上され、ファンドの基準価額に反映されます。 なお、毎計算期末または信託終了の時に、信託財産から支払われます。 投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、および受託者の立替えた利息は、投資信託財産中から支弁します。 ※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。	監査費用、印刷費用などの諸費用は、ファンドの純資産総額に対して年率0.11%(税抜0.1%)を上限とする額がファンドの計算期間を通じて毎日計上され、ファンドの基準価額に反映されます。 なお、毎計算期末または信託終了の時に、信託財産から支払われます。 投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、および受託者の立替えた利息は、投資信託財産中から支弁します。 ※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。	
購入時手数料の上限 (税込)	2.20%	1.65%	1.65%	
信託財産留保額	ありません。			

※ファンドの費用の合計額は、投資家の皆さまがファンドを保有する期間等に応じて異なりますので、表示することができません。詳しくは交付目論見書をご覧ください。

おおぶねグローバルの報酬体系について

おおぶねグローバルの信託報酬は、運用パフォーマンスの良し悪しに関わらず固定で発生する基準報酬と、運用パフォーマンスの水準に応じて変動する成功報酬を合算した額となっております。下表の通り、**おおぶねグローバルでは運用会社(NVIC)の基準報酬は0%とし、成功報酬のみを受け取る報酬体系となっている点に特徴があります。**

(純資産総額が500億円未満の部分の場合、税込)

	運用会社(NVIC)	販売会社	受託会社
基準報酬(年0.3300%)	0%	年0.2981%	年0.0319%
成功報酬	過去最高値の基準価額を 更新した部分の11%	—	—

おおぶねシリーズの運用実績



世界を牽引する米国企業に投資 長期厳選投資おおぶね(米国株式)

分配金再投資基準価額(円)



※2017年7月5日～2021年12月30日

設定来で
1.98倍



世界中から厳選企業を発掘 おおぶねグローバル(長期厳選)

分配金再投資基準価額(円)



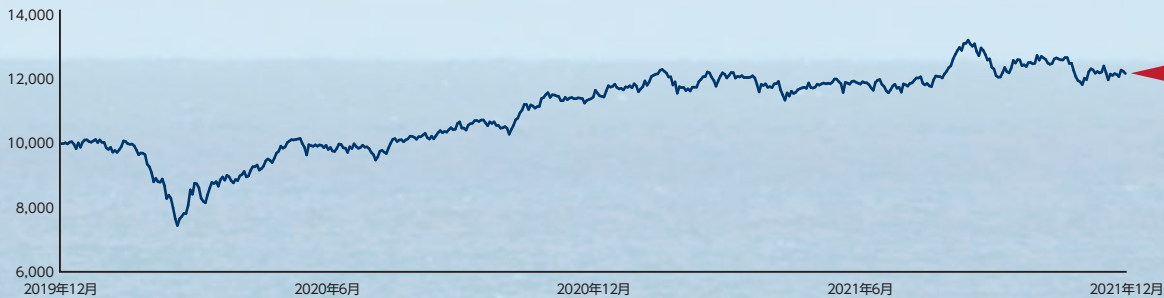
※2020年3月19日～2021年12月30日

設定来で
1.68倍



世界で活躍する日本企業を選抜 おおぶねJAPAN(日本選抜)

分配金再投資基準価額(円)



※2019年12月20日～2021年12月30日

設定来で
1.21倍

上記はおおぶねシリーズファンドの過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。
分配金再投資基準価額とは課税前の分配金を再投資したものと計算しており、分配金が発生した場合は実際の基準価額とは異なります。

長期厳選投資 おおぶねの受賞歴



「R&Iファンド大賞 2021」は、純粋な運用実績による定量評価のみで、投資信託と iDeCo・DC・NISA の各分野で優れたパフォーマンスを示したファンドを表彰するアワードです。2007年から毎年開催され、恣意性を排除した基準により第三者の立場から選定する賞として、多くの資産運用関係者の方々から認知されています。

「長期厳選投資 おおぶね」は、投資信託部門における「北米株式コア」カテゴリーで「最優秀ファンド賞」を受賞しました。



「投信プロガーが選ぶ! Fund of the Year」とは、年に一度、投資信託に関するブログを運営する個人投資家が支持する投資信託を選ぶアワードで、2007年から毎年開催されています。

「長期厳選投資 おおぶね」は2020年の受賞で3年連続でのランクインとなりました。

※「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。
当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。
「投資信託部門」では、2021年3月末における3年間の最大ドロウダウンが下位75%のファンドを対象に、2021年3月末における3年間のシャープ・レシオによるランキングに基づいています。

おおぶねシリーズの選び方

おおぶねシリーズはどれも長期投資をコンセプトとした商品です。
NVICの投資コンセプトに共感いただいた上で、おおぶねシリーズのどの商品に投資するかを迷った場合には、以下を参考にしてみてくださいはいかがでしょうか？

投資対象地域の違いで選ぶ！



世界経済の中心である
米国企業に投資したい！



世界を牽引する米国企業に投資
長期厳選投資 おおぶね



日米欧の先進国企業に
広く投資したい！



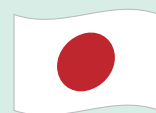
世界中から厳選企業を発掘
おおぶねグローバル(長期厳選)



身近で手触り感のある
日本企業に投資したい！



世界で活躍する日本企業を選抜
おおぶねJAPAN(日本選抜)



投資企業数の違いで選ぶ！



より厳選した企業
(20~30社)に絞って
集中投資したい！



世界を牽引する米国企業に投資
長期厳選投資 おおぶね



80社程度の企業に
広く投資したい！



世界中から厳選企業を発掘
おおぶねグローバル(長期厳選)



世界で活躍する日本企業を選抜
おおぶねJAPAN(日本選抜)



手数料体系の違いで選ぶ！



固定報酬だけの
シンプルな手数料体系が
いい！



世界を牽引する米国企業に投資
長期厳選投資 おおぶね



リターン実績に応じた
変動型の手数料体系が
いい！



世界で活躍する日本企業を選抜
おおぶねJAPAN(日本選抜)



世界中から厳選企業を発掘
おおぶねグローバル(長期厳選)



投資リスク

基準価額の変動要因

投資信託は、主に国内外の株式等の値動きのある証券を投資対象としているため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべてお客さまに帰属します。したがって、お客さまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

おおぶねシリーズの主なリスクは以下の通りです。詳細については必ず各ファンドの交付目論見書をご覧ください。

●株価変動リスク

一般に、株式は国内外の景気、政治、経済、社会情勢等の影響を受け、また、個別企業の業績や株式市場全体の動向を反映して価格が大きく変動します。ファンドに組入れている株式の価格が下落した場合には、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、ファンドが投資する企業が業績悪化や倒産等に陥った場合は、その企業の株式の価格が大きく下落しあるいは無価値となるため、ファンドに重大な損失が生じることがあります。

●流動性リスク

市場規模が小さい場合や取引量が少ない場合、有価証券等を売却する際に市場実勢から期待される価格で売却できず、不測の損失を被るリスクがあります。

また、大口の解約申込があった場合など、解約資金を手当てするためにファンドで保有する有価証券等を大量に換金しなければならないことがあります。その際、市場動向や取引量の状況によっては、当該換金にかかる取引自体が市場実勢を押し下げ、通常よりも不利な状況での取引となり、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

●信用リスク

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または払戻金・償還金の支払いが滞ることがあります。

●為替変動リスクとカントリーリスク

外貨建資産については、当該通貨の円に対する為替変動の影響を受けます。組入外貨資産について、当該通貨の為替レートが円高方向に変動した場合には、基準価額が下落する要因となり、損失が生じることがあります。

また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して基準価額が変動するリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

投資信託は、預金（貯金）保険の対象ではありません。投資信託は、金融機関の預貯金とは異なり、元金および利息の保証はありません。

投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

登録金融機関の販売の場合には、日本投資者保護基金の対象とはなりません。

ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。

これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止となる可能性、換金代金の支払いが遅延する可能性があります。

収益分配金に関する留意点として、以下の事項にご注意ください。

●分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

●分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

●投資者（受益者）のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないしすべてが、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。本資料に記載された過去のデータは、将来の結果を示唆あるいは保証するものではありません。

想定する購入層

●NVICの投資哲学を理解いただき、元本割れリスクを許容するお客さまであれば世代は問いません。

●長期の資産形成のための商品ですので、短期間での利益獲得を希望されるお客さまには適しません。